

# 関小児童が工事の現場見学に来てくれました！

令和5年9月25日(月)、今年3月より着工している「四日市関線道路改良工事」に伴う石場川の付け替え工事の現場見学会を県鈴鹿建設事務所と県建設業協会亀山支部で実施し、亀山市立関小学校四年生36名が参加してくれました。



児童たちには総合学習で学ぶ、災害や防災について実際に現場に向かい、目で見て理解を深めること、同事務所と同亀山支部には公共工事の施工を担う建設業の役割を学び、興味を持って欲しいという思いがありました。



この日は、工事の見学だけではなく高精度AR（拡張現実）システムを活用した映像で完成予想図を見たり、バックホーやブルドーザーの運転席に座る体験もしてもらいました。



子供たちより

間近で工事現場を見て、大変な工事だと感じた  
ブルドーザーにも乗れて楽しかった

と感想を頂きました。

私たちも子供たちに現場に触れてもらえる機会が作れたことを嬉しく思います。少しでも興味を持ってくれたり、学習の場となってもらえれば幸いです。

